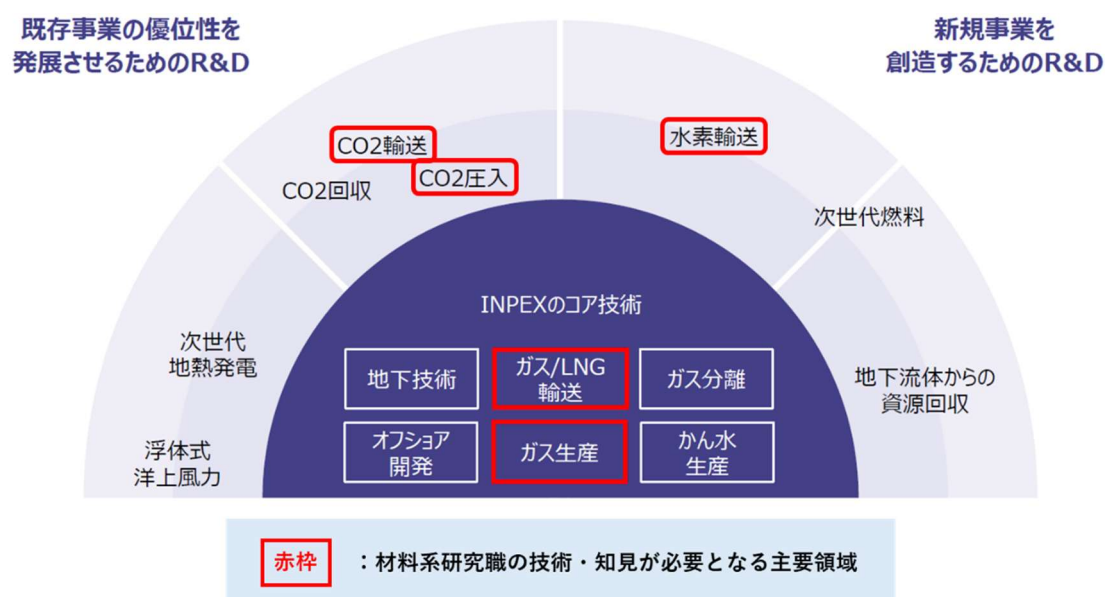


技術統括本部 材料系研究職の募集について

当社は、INPEX Vision 2035「責任あるエネルギー・トランジション」を実現するため、天然ガス/LNG 事業の拡大、CCS/水素をコアとした低炭素ソリューションの提供、ならびに INPEX「ならでは」の強みを活かしたエネルギー・資源分野での新たな挑戦を重要な成長軸と位置付けています。また、当社は、天然ガス/LNG 事業で培った技術・知見と研究活動を通じて獲得する技術・知見を融合させ、既存事業の優位性を発展、ならびに新規事業創造に貢献できるよう研究活動をおこなっています。

【金属材料評価技術の重要性】：成長軸と位置付けた事業においては、高温、高圧、酸性環境といった過酷な条件下で長期間の安定操業が求められるため、設備や施設等に使用される金属材料の耐久性（耐食性や強度）が極めて重要となっています。プロジェクトごとに異なる環境に適した材料選定と腐食対策は、信頼性・安全性・長寿命化の観点から重要な技術課題となっています。また、水素輸送や CO₂輸送・圧入といったプロセスでは、従来の天然ガス/LNG 事業において経験しなかった現象や劣化メカニズムが発生する可能性があり、金属材料の適合性を検討することが重要です。



技術統括本部では、エネルギーの安定供給、ネットゼロカーボン社会実現に向け、材料系研究職として貢献したいという方を募集します。入社後は、新入社員研修を受けて頂いた後 3 年間は、技術研究所で金属材料技術の研究や操業現場で発生する金属材料に関する課題解決に取り組んで頂く予定です。それ以降は本人の志向や適性により、研究職の継続の他、コーポレート技術部門や事業部等でスキルを活かせるようなキャリアプランを検討します。

研究テーマ例：

- CO₂輸送・圧入設備に適した材料の耐食性に関する研究
- 水素輸送に係る水素脆化に対する対策と評価に関する研究
- 油井管材料の耐食性評価に関する研究
- 腐食性流体輸送パイプラインを防食するための腐食抑制剤に関する研究
- 大気腐食や保温材下腐食を抑止するためのコーティングに関する研究

募集分野：

- 材料工学
- 化学工学

採用人数：

- 若干名

応募資格：

- 大学卒業・大学院修士課程修了・博士課程修了（見込み）者



技術研究所（東京都世田谷区北烏山）

以上